

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 24 年 4 月 19 日 (2012.4.19)

【公開番号】特開 2009-282961 (P2009-282961A)
 【公開日】平成 21 年 12 月 3 日 (2009.12.3)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-048
 【出願番号】特願 2009-52207 (P2009-52207)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

G 0 6 Q 50/24 (2012.01)

【F I】

G 0 6 F 3/048 6 5 1 C

G 0 6 F 17/60 1 2 6 Q

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 3 月 5 日 (2012.3.5)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

表示部に表示された、情報を入力するための要素について、該要素による情報の入力が可能
 な状態であるフォーカス状態へと遷移させる制御を行う情報処理装置であって、

情報を入力するための複数の要素について、該要素により入力される情報に基づいてフ
 ォーカスの順序を決定する決定手段と、

決定された順序に応じて前記複数の要素を順次フォーカス状態とするフォーカス手段と
 、

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記決定手段は更に、前記複数の要素の属性情報及び前記表示部の表示画面における前
 記複数の要素の配置情報に応じて前記順序を決定する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記決定手段はさらに、前記表示部に表示された表示内容情報に応じて前記順序を決定
 することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記決定手段は、前記複数の要素を特定の基準点からの距離に近い前記要素ほど順序を
 早めることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記決定手段は、前記基準点を前記複数の要素に基づいて決定する

ことを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記決定手段は、前記複数の要素のうち少なくとも 1 つの要素を含む特定の表示領域の
 内部にある要素か外部にある要素かに応じて前記順序を決定することを特徴とする請求項
 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記決定手段は、前記特定の表示領域内に表示される要素について、前記特定の表示領

域に関連付けられた情報に基づいて順位を決定する

ことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記フォーカス手段は操作部の特定のボタンが押されたことに応じてフォーカス状態にある第一の要素のフォーカス状態を解除し、前記順序と前記第一の要素とに基づく第二の要素をフォーカス状態とする

ことを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記フォーカス手段は、前記第二の要素をフォーカス状態にある際に前記特定のボタンが押されることに応じて、前記第二の要素のフォーカス状態を解除し、前記順序と前記第二の要素とに基づく第三の要素をフォーカス状態とする

ことを特徴とする請求項 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記要素は、入力項目、ボタンまたはサブウィンドウの少なくとも一つもしくはこれらの組み合わせを含む

ことを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

前記表示部の表示画面内のサブウィンドウを複数の領域に分割し、前記分割された各領域に含まれる前記要素の数を計数する計数手段を更に有し、

前記決定手段は、前記計数の結果に応じて前記順序を決定する

ことを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

前記表示部の表示画面における前記複数の要素の配置を変更する変更手段を更に有することを特徴とする請求項 1 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 13】

前記変更手段は、ユーザの所属情報または用途情報の少なくともいずれかに応じて前記複数の要素の配置を変更することを特徴とする請求項 12 に記載の情報処理装置。

【請求項 14】

前記決定手段は、前記配値の変更に応じて前記順序を決定することを特徴とする請求項 12 に記載の情報処理装置。

【請求項 15】

放射線を検出して放射線画像を得る放射線検出器との間で撮影に関する情報を送受信する通信手段を更に有することを特徴とする請求項 1 乃至 14 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 16】

被写体情報、撮影部位情報、撮影条件情報及び画像処理パラメータ情報の少なくともいずれかを入力するための前記要素を表示部の表示画面に表示させる表示制御手段を更に有することを特徴とする請求項 15 に記載の情報処理装置。

【請求項 17】

情報を入力するための複数の要素を表示部に表示させる表示制御手段と、

前記複数の要素について、該要素により入力される情報に基づいてフォーカスの順序を決定する決定手段と、

特定の入力を検出する検出手段と、

前記特定の入力に応じて、前記要素の 1 つについて、入力される情報を前記要素に関連付けることが可能な状態であるフォーカス状態へと遷移させる制御を行う制御手段を有し、

前記制御手段は、前記特定の入力に応じて、前記決定された順序に応じて前記複数の要素を順次フォーカス状態とする制御を行う

ことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 18】

表示部に表示された、情報を入力するための要素について、該要素による情報の入力可能な状態であるフォーカス状態へと遷移させる制御を行う情報処理装置であって、

情報を入力するための複数の要素について、該要素により入力される情報に基づいてフォーカスの順序を決定するステップと、

決定された順序に応じて前記複数の要素を順次フォーカス状態とするステップと、
を有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 19】

情報を入力するための複数の要素について、該要素により入力される情報に基づいてフォーカスの順序を決定する決定ステップと、

前記複数の要素を表示部に表示させる表示制御ステップと、

特定の入力を検出する検出ステップと、

前記特定の入力に応じて、前記要素の 1 つについて、入力される情報を前記要素に関連付けることが可能な状態であるフォーカス状態へと遷移させる制御を行う制御ステップとを有し、

前記制御ステップでは、前記特定の入力に応じて、前記決定された順序に応じて前記複数の要素を順次フォーカス状態とする制御を行う

ことを特徴とする情報処理方法。